

令和4年度 第2回海南市職員採用試験募集要項

令和5年4月1日以降採用の海南市職員を次のとおり募集します。

- ◆ 申込受付期間 令和5年1月23日（月）から令和5年2月17日（金）まで
 - ◇ 持参の場合：土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
 - ◇ 郵送の場合：令和5年2月17日（金）までの消印有効
- ◆ 試験日（第一次試験） 令和5年2月26日（日）
- ◆ 試験について
 - ◇ 公務員試験対策不要で民間企業志望者や転職をお考えの方にも受験しやすい試験内容です。
 - ◇ 民間企業等での職務経験を有する方を対象とした採用試験については、一般事務職（社会人枠）に応募してください。
 - ◇ 2月26日に実施の任期付職員（一般事務職）の採用試験と併願することができます。

1. 募集職種・募集人員・職務内容

募集職種	募集人員	主な職務内容
一般事務職	若干名	市長部局、教育委員会等での一般行政事務の業務
一般事務職 （社会人枠）	若干名	

2. 受験資格

職種	受験資格
一般事務職	昭和63年4月2日以降平成17年4月1日以前に生まれた人
一般事務職 （社会人枠）	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、 令和5年1月1日時点で民間企業又は公的機関などにおいて正社員、正規職員としての職務経験(注1)が10年以上ある人

※いずれか一つの職種のみ申し込み可能です。ただし、令和5年2月26日（日）に実施する任期付職員（一般事務職）の採用試験については、併願することができます。

※地方公務員法第16条の規定により次の項目に該当する人及び日本国籍を有しない人は受験できません。

- ① 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ② 海南市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

（注1）「職務経験」は、会社員や公務員、団体職員等として、1年以上継続して就業していた期間が該当します。ただし、パート、アルバイト、非常勤職員等の期間は該当しません。職務経験が複数ある場合は、通算することができますが、同一期間内に複数の職務に従事していた場合には、いずれか一つの職歴に限ります。

3. 試験内容等

試験区分	試験種目	試験内容
第一次試験	教養試験	社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力を検証する問題 択一式、75分
	面接	個人面接
第二次試験	面接	個人面接

4. 試験の実施日等（予定）

試験区分	試験種目	実施日	場所
第一次試験	教養試験	令和5年2月26日(日) 午前8時30分受付開始	海南市役所 (海南市南赤坂11)
	面接	令和5年3月4日(土)・5(日) のいずれか指定する日	
第二次試験	全職種	令和5年3月19日(日)	第一次試験合格者本人宛に通知します。

※受験者数や新型コロナウイルスの感染予防などにより、受付開始時間や試験日程、試験場所等を変更することがありますので、送付する受験票で必ず確認してください。

5. 合格発表（予定）

試験区分	時期	方法
第一次試験	3月中旬	海南市役所1階に合格者の受験番号を掲示します。 また、合格者にのみ文書でも通知します。
第二次試験	3月下旬	

※合格発表の日から約1週間、市ホームページでも合格者の受験番号を掲載しますが、必ず通知書又は合格発表掲示で確認してください。

※最終合格者は、募集職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載され、この中から成績順に採用（内定）者が決定されます。ただし、受験資格がないことが明らかになったときは採用候補者名簿から削除し、採用資格を失います。また、最終合格者のうち採用（内定）とならなかった人は補欠合格者とし、職員に欠員が生じた場合等に限り採用されます。なお、採用候補者名簿の有効期限は令和5年3月31日までです。

6. 試験結果の開示

この試験の結果は、海南市個人情報保護条例第27条第1項の規定により、開示請求をすることができます。開示を希望する場合は、受験者本人が受験票と本人であることを確認できる公的証明書（運転免許証やパスポートなど）を持参のうえ、直接開示場所にお越しください。代理人や電話、郵便による開示請求はできません。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第一次試験の不合格者	順位 得点	合格発表の日から3週間 (土曜日、日曜日、祝日を除く午前 8時30分から午後5時15分)	海南市役所 総務部総務課
第二次試験の受験者	順位 得点		

※開示請求の際に受験票が必要ですので、受験票は試験終了後も保管してください。

7. 採用予定日

令和5年4月1日以降

※地方公務員法第22条の規定により、原則として採用の日から6か月の期間は条件付採用期間とし、その間の勤務成績が良好な場合に正式採用となります。

8. 勤務条件等

令和5年1月1日現在の給料及び手当等は下記のとおりですが、給与改定等に伴い改定される場合があります。

(1) 条例や規則に基づく、職歴等に応じ給料月額が加算される制度があります。

【一般事務職（通常枠）採用の場合の例】

給料決定上の 学歴免許等	給料月額		
	新規卒業者	民間での職歴が 5年の場合	民間での職歴が 10年の場合
高校卒	154,600円	175,300円	195,200円
短大卒	167,100円	195,200円	209,300円
大学卒	185,200円	209,300円	221,300円

※職歴等に応じた加算後の給料月額は、諸条件により異なります。

【一般事務職（社会人枠）採用の場合の例】

社会人枠採用の場合、通常の採用枠よりも有利な前歴換算及び昇任制度を適用します。（ただし、職歴や採用後の勤務成績により個々異なりますので、下記の例のとおりになるとは限りません）

給料決定上の 学歴免許等	初任給の例		採用2年目の給料例
	民間での職歴が 10年の場合	民間での職歴が 15年の場合	民間での職歴が 15年の場合
高校卒	195,200円	221,000円	227,800円
短大卒	219,200円	236,900円	250,300円
大学卒	235,400円	248,100円	264,400円

(2) 給料のほか、期末・勤勉手当（年間4.40月分）、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 年次有給休暇、特別休暇（結婚、忌引等）があります。

9. 応募手続

(1) 提出書類等

下記①・②の書類を直接又は郵送で、海南省役所総務部総務課（市役所4階）に提出してください。

① 採用試験申込書（必要事項をみれなく記入し、写真を貼付すること。）

② 返信用封筒（受験票の送付に用います。84円切手を貼付し、宛先を明記すること。）

※2月26日実施の第2回海南省職員採用試験について、**応募できる職種は1つに限ります。また、申込書受理後における職種変更はできません。ただし、2月26日実施の任期付職員（一般事務職）採用試験については、併願することができます。**併願を希望する場合は、採用試験申込書の併願希望欄に必要事項を記入してください。

※記載事項等に不備がある場合は、受理できない場合があります。

※採用試験において取得した個人情報、職員採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。また、応募に際し提出された書類は、海南省役所総務部総務課において一定期間保管後、速やかに安全かつ適切な方法で廃棄します。

(2) 申込受付期間

直接提出する場合

令和5年1月23日(月)から令和5年2月17日(金)までの期間の土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分に受け付けます。

郵送で提出する場合

令和5年2月17日(金)までの消印のあるものに限り受け付けます。

必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に『採用試験申込』と朱書きすること。

10. 受験票の交付

申し込みを締め切った後、受験票を送付します。2月22日(水)を過ぎても届かないときは、海南省役所総務部総務課人事班に至急連絡してください。

11. 提出先、問い合わせ先

海南省役所総務部総務課人事班（市役所4階）

〒642-8501 海南省南赤坂11

電話073-483-8407